フェーズごとの徹底的ケーススタディ疑似体験から学ぶ、プロジェクトマネージャーの勝利の方程式【オンラインライブ】（4126028）

若手・中堅のプロジェクトマネージャー、およびプロマネ未経験者の方を対象に、ケーススタディを通して、プロジェクトを疑似体験いただきます。プロジェクトマネージャーに必要な知識・スキルの強化をはかることに加え、講師の体験事例やグループ討議を経て、他人の考え方にも触れることでより幅広い視野を身に付けます。更にPMの行動原則をもとにして自己評価を行い、自身の改善目標を立て成長を目指します。

開催日時	2027年2月17日(水) 9:00-17:00ライブ配信
JUAS研修分類	プロジェクトマネジメント(プロジェクトマネジメント)
カテゴリー	IS戦略実行マネジメント・プロジェクトマネジメント　業務遂行スキル 専門スキル
講師	河尻直己 氏 （KNコンサルティングオフィス 代表 ） 株式会社電通国際情報サービス、ならびにアビームコンサルティング株式会社を経て、現在に至る。　数多くの大規模プロジェクトのプロジェクトマネジメントを担当。また組織責任者として多数のプロジェクト管理に関わった他、PMO部門の創設ならびに運用をおこなう。　現在、PMの育成、PMO強化、ならびにIT戦略立案のコンサルティングを実施。米国PMI/PMI日本支部会員、ならびに情報処理技術者(プロジェクトマネージャ)
参加費	JUAS会員企業/ITC：35,200円 一般：45,100円（１名様あたり　消費税込み、テキスト込み）【受講権利枚数1枚】
会場	オンライン配信（指定会場はありません）
対象	プロジェクトマネージャー未経験者 若手・中堅のプロジェクトマネージャーになりたての方 未経験のプロジェクトにこれから取り組む方 更にもう一段落上のアクションを体験したい方 中級
開催形式	講義、グループ演習
定員	25名
取得ポイント	※ITC実践力ポイント対象のセミナーです。（2時間1ポイント）
特記	・事前にお読みいただきたい資料がございます。 お申し込み後、マイページよりダウンロードのご案内（開催７日前を目途）を致します。 ・事前成果物はありません。 ・事前に配布したワークシート（Excel）を使って個人演習後、 Zoomのブレイクアウトルーム機能を利用し、グループワークを行います。 ・参加者各1台の端末より受講をお願いいたします。 マイク付きヘッドホンやイヤホン使用を推奨します。
ITCA認定時間	7

主な内容

■受講形態
ライブ配信（Zoomミーティング）【セミナーのオンライン受講について 】
■テキスト
開催７日前を目途にマイページ掲載
■開催日までの課題事項
事前課題※事前に、お読みいただきたい資料がございます。

－若手・中堅プロジェクトマネージャー、プロマネ未経験者必見！！－
◆-+-◆
フェーズごとの徹底的ケーススタディ疑似体験から学ぶ、
プロジェクトマネージャーの勝利の方程式【オンラインライブ】

◆-+-◆

本講座を通して、より信頼されるＰＭ、より行動的なPMの育成につなげます。
１．各フェーズごとの徹底的なケーススタディを通じて、若手・中堅のPMが経験できないプロジェクトを疑似体験できる。
２．各フェーズごとの徹底的なケーススタディを通じて、PMの問題解決力、マネジメント力を強化する。
３．PMの行動原則をもとに、自己評価を行い、自身の改善目標を立てる。
４．グループ討議などを経て、他人の考え方にも触れ、幅広い視野と人間力強化につなげる。

<<趣旨>>
☆ 全てのフェーズを漏れなく徹底的にケース体験。

数多くの大規模プロジェクトをてがけ、現在もコンサルタントとして活躍中の講師が、未体験プロジェクトでも勝利する、その成功方程式をあなたにお伝えします！
毎回、「即実践できるノウハウが盛りだくさん！」と大好評の講座です。参加型のオンライン研修で、講師と参加者と意見交換を通して、ケーススタディをご自身の課題に当てはめ、積極的に疑似体験していただける工夫がいっぱいです。

ご自宅からでもオフィスからでも、ぜひ、実りある参加型オンライン研修にご参加ください！

<<過去の参加者の声>>
・実際に起こりそうなケーススタディを疑似体験でき、解決や問題点が理解しやすく、実績に裏打ちされた説明がわかりやすい（メーカー）
・実践形式のセミナーで、自分で考えることが必須であったため、気づきが多かった（通信業）
・今後PMになる方、IT部門でシステム開発に携わる要員には、ぜひ受けてもらいたい実践的な講座だった（建設業）

◆内容： ※プログラムは変更する場合がございます。
【１】イントロダクション（講義）
（１）コースの目的と概要
（２）ケーススタディの運営と留意点

【２】PMとは（講義）
（１）PMに求められるスキル

【３】PMにアサインされて先ずすべきこと（講義）
（１）プロジェクトのリスクの分析
（２）プロジェクトスタート時に打つべき手

【４】ケーススタディ１　要件定義フェーズ（演習）
（１）ケースの理解
（２）事前対策の検討
（３）PMの取るべき行動とは(初期動作)
（４）問題解決策
（５）このケースから学ぶこと
（６）このフェーズで留意すること

【５】ケーススタディ２　基本設計フェーズ（演習）
（１）－（６） 同上

【６】ケーススタディ３　詳細設計・開発フェーズ（演習）
（１）－（６） 同上

【７】ケーススタディ４　テストフェーズ（演習）
（１）－（６） 同上

【８】PMの行動原則と自己評価
（１）PMの行動原則
（２）PM自己評価
（３）今後の改善目標

【９】全体のまとめ

<<受講にあたり>>
・事前にダウンロードし、お読みいただきたい資料がございます。
　お申し込み後、マイページよりご案内いたします。
・事前成果物はありません。
・事前に配布したワークシート（Excel）を使って個人演習後、
　Zoomのブレイクアウトルーム機能を利用し、グループワークを行います。
・参加者各1台の端末より受講をお願いいたします。
　マイク付きヘッドホンやイヤホン使用を推奨します。